
testDoc Documentation

リリース

mindtools@mac.com

2017 年 06 月 13 日

Contents:

第 1 章	表のサンプル	1
第 2 章	admonition のサンプル	3
第 3 章	tikz のサンプル	5
3.1	単純な描画	5
3.2	画像ファイルの読み込み	5
第 4 章	Indices and tables	7

第 1 章

表のサンプル

表 1.1 表のサンプル 1

機能	メニュー選択
コピー	<i>Edit → Copy</i>
ペースト	<i>Edit → Paste</i>
カット	<i>Edit → Cut</i>
削除	<i>Edit → Delete</i>

表 1.2 表のサンプル 2

機能	メニュー選択
コピー	<i>Edit → Copy</i>
ペースト	<i>Edit → Paste</i>
カット	<i>Edit → Cut</i>
削除	<i>Edit → Delete</i>

第 2 章

admonition のサンプル

デフォルトの設定のままだと、admonition の html/pdf 出力共に味気ない。css と sty ファイルを書いて、少しだけ見た目を改善した。



ご用心:

caution 用のディレクティブはこう。old mac 風のアイコンで区別できるようにしてみえます。なかなかそれっぽくできた。



危険:

危険 (?) のディレクティブをかくとこんな感じ。前は爆弾マークだったのだが、テロ推奨マークのようであまりいい感じがしなかったので、ドクロマークに変更した。



注釈:

ノート用のディレクティブはこう。この「Note」や「Danger」の文字を消すには、コラムディレクティブ (<http://sphinx-users.jp/cookbook/columndirective/index.html>) を使う必要があるみたい。CSS の float 属性と Padding をうまく使って、「Note」や「Danger」の文字をアイコンの下へつけるようにした。



ちなみに:

tip のディレクティブをかくとこんな感じ。本文の上辺の padding もアイコンの上辺と合わせたつもり。



警告:

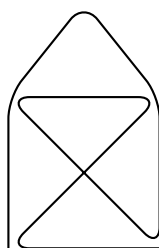
警告用のディレクティブをかくとこんな感じ。種類によって背景色も変えた方が良さかと思って色々と試した。が、色をつけると以外に下品になる。色については AppleHelpFile を作る時にもう少し考えてから行うことにする。

第 3 章

tikz のサンプル

tikz を使う目的はスクリーンショット画像へのマークアップ。

3.1 単純な描画

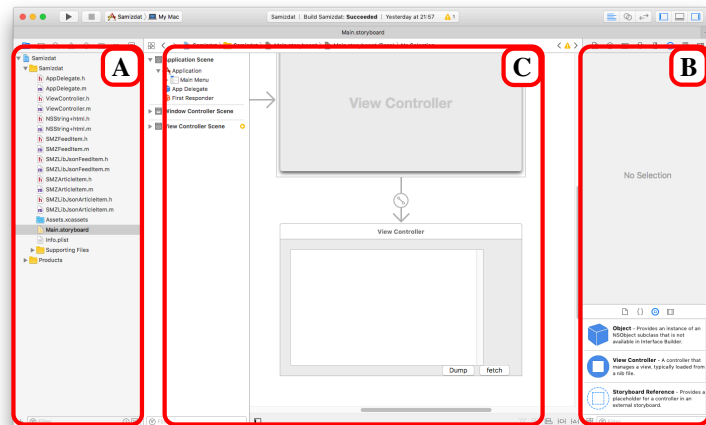
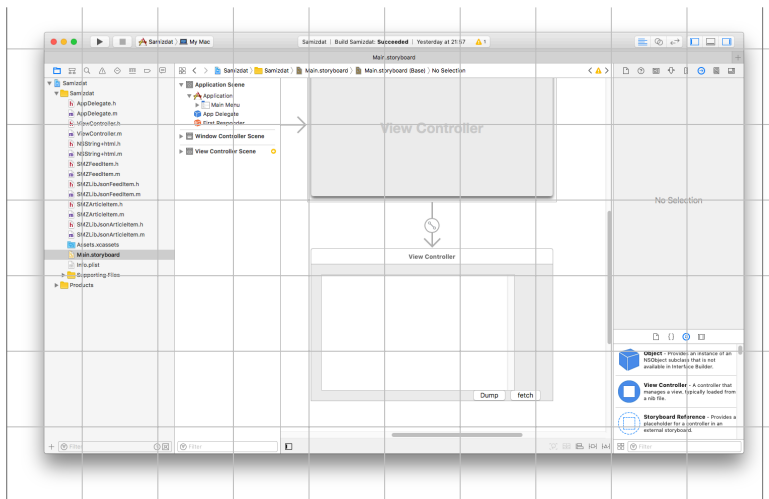
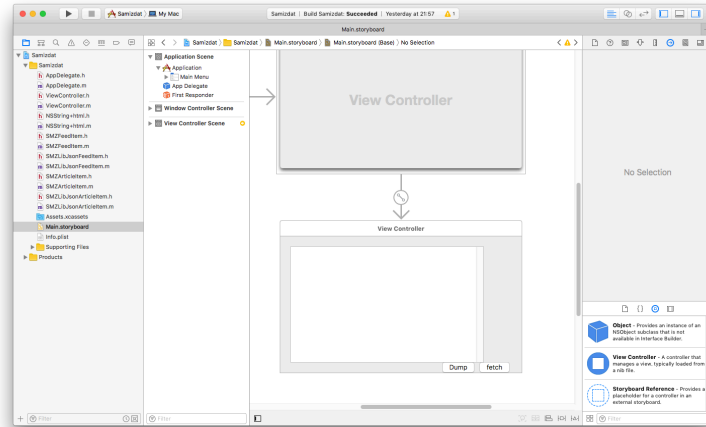


3.2 画像ファイルの読み込み

既存の画像を読み込むには、フルパスを指定する必要がある。

フルパスの指定は、以下の手順。

1. オプション」:stringsubst:」を指定する文字列の置き換えを行う宣言をする。
2. 「Makefile」があるディレクトリまでを、文字列」\$wd」で示す。



第 4 章

Indices and tables

- [genindex](#)
- [modindex](#)
- [search](#)